

2011年3月7日

報道関係各位

株式会社三菱地所設計

## 「成都金融本部業務区 都市設計基本構想」国際コンペ当選について

株式会社三菱地所設計は、中国の大手設計事務所である現代設計集団華東建築設計研究院有限公司との協働により、中国四川省成都市の「金融本部業務区 都市設計基本構想」に係る国際コンペに当選し、同地区の都市設計のコンサルタント業務を受注しましたのでお知らせします。

この国際コンペは、成都市が中国西部の金融センターとなることを目指し、金融・ビジネスの機能に加え、住宅・文化機能なども一体的に計画した金融地区の創出方針を掲げ、実施されたものです。計画面積約500ヘクタールを有し、完成時の延床面積約1,000万㎡を想定する、成都市発展の牽引役を担うプロジェクトです。書類選考にて選ばれた各国の設計者5チーム（イギリス、フランス、シンガポール、フィンランド、日本）のうち、数度にわたる審査を経て、今般当社が選定されたものです。

当社は、2007年に上海に駐在員事務所を開設し、中国での設計、コンサルティング業務の拡大を図って参りました。今回の受注はその成果の1つであり、今後も建築・都市のデザインや、環境・省エネ技術をもとに実績を重ね、中国での足場を確かなものにして参ります。

記

### 【計画概要】

計画面積：約500ヘクタール

計画地：成都市中心部の南約10kmに位置し、南西部最大の空港である成都双流国際空港にも近接。

成都市では近年地下鉄の建設が進み、本計画地にも3つの路線が計画されており、成都市中心部や空港と結ばれる予定。計画地の中心には成都市中心部から続く錦江が流れている。

### 【当社提案の特徴】

- ・ 錦江の豊かな環境を活かすため、錦江の両岸と中心の島に金融街を形成し、それらをリング状のLRT（次世代型路面電車システム）で結ぶ。
- ・ 開発が進んでいる計画地西側と、低・未利用地である計画地東側を、幅約200メートルの緑地帯で連結させ、都市活動の中心となる大きな公共空間を計画。
- ・ 錦江沿いの自然を活かし、エリアを特徴づけるシンボル性のある景観形成を目指す。
- ・ 公共交通や歩行者を中心とした交通計画に加え、防災拠点の整備、河川水利用、地域冷暖房システムなどの幅広い提案を織り込み、環境にも配慮した計画。
- ・ より効率的な開発とするための段階的な整備プログラムや、計画地全体の持続的発展のためのエリアマネジメント体制など、ハード整備だけでなくソフトにも踏み込んだ提案内容。

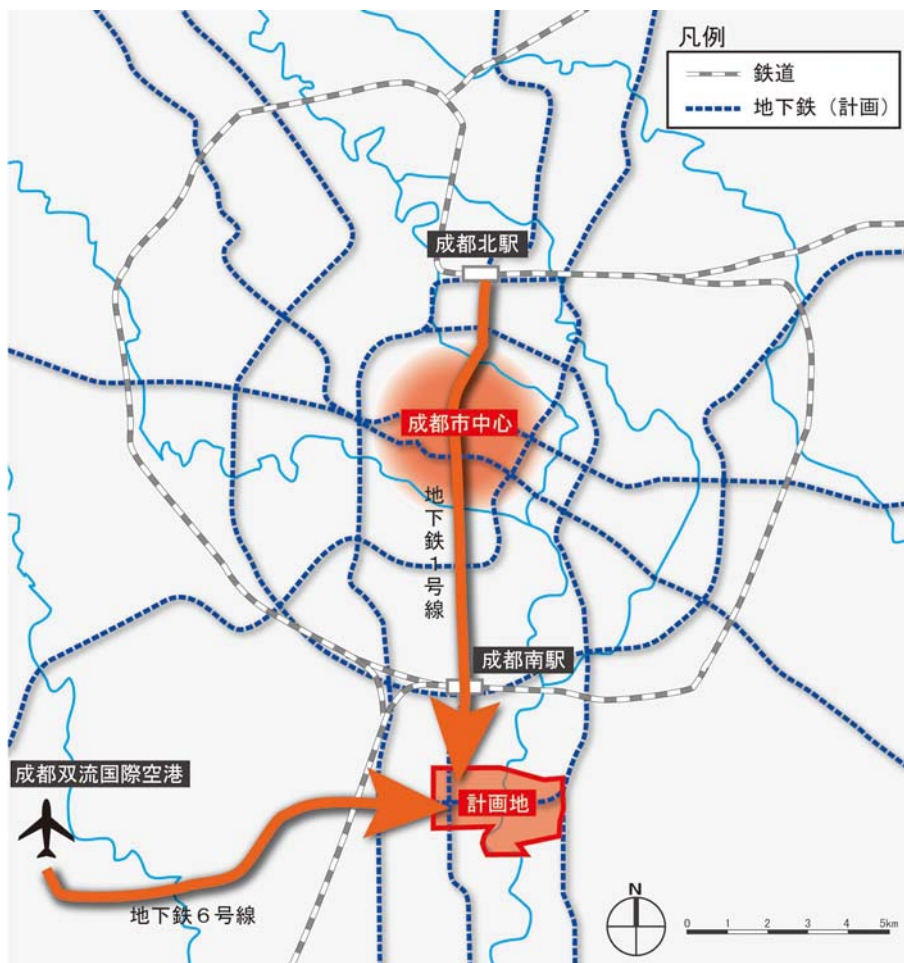
以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社三菱地所設計 総務部

TEL 03-3287-5559

市内における位置図



鳥瞰イメージ1





鳥瞰イメージ2



MASTER PLAN

